

黒部川および庄川河川敷にカワラバッタ，カワラスズおよびエゾエンマコオロギ

著者	根来 尚
雑誌名	富山市科学文化センター研究報告
号	15
ページ	79-80
発行年	1992-03-20
URL	http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&item_id=601

短 報

黒部川および庄川河川敷のカワラバツタ,
カワラスズおよびエゾエンマコオロギ*

根来 尚

富山市科学文化センター

カワラバツタ, カワラスズ, エゾエンマコオロギの3種は, 富山県では採集例の少ない種で, カワラバツタは常願寺川, 熊野川の中流部および黒部川の下流部から, カワラスズは黒部峡谷祖母谷の河原および常願寺川千寿ヶ原の河原の2ヶ所からのみ, エゾエンマコオロギは富山市浜黒崎, 同大村, 氷見市島尾の砂浜海岸から知られているのみである(根来・瀬川, 1988; 根来, 1991; 瀬川・根来, 1991)。常願寺川, 熊野川のカワラバツタ, 常願寺川のカワラスズは最近では生息の確認がされていない。

このほど黒部川および庄川の河川敷を調査する機会があり, 上記の3種が得られたので報告する。採集は全て筆者である。

カワラバツタ

Eusphingonotus japonicus (Saussure)

(黒部川)

宇奈月町宇奈月右岸河原, 1♂, 1991-X-15

カワラスズ

Dianemobius furumagiensis (Ohmachi et Furukawa)

(黒部川)

宇奈月町猫又黒部峡谷鉄道線路, 鳴き声, 1991-X-14

宇奈月町宇奈月右岸河原, 1♂1♀, 1991-X-15

宇奈月町音沢右岸河原, 1♂, 1991-X-15

入善町墓ノ木右岸河原, 1♂, 1991-X-15

黒部市川端左岸河原, 鳴き声, 1991-X-15
(庄川)

庄川町雄神橋上流右岸, 1♂, 1991-X-31

エゾエンマコオロギ

Teleogryllus yezoemima (Ohmachi et Matsuura)

(黒部川)

入善町墓ノ木右岸河原, 1♂1♀, 1991-X-15

黒部市川端左岸河原, 1♂, 1991-X-15
(庄川)

庄川町雄神橋上流右岸, 1♀, 1991-X-31

カワラバツタはその名のとおり, 石のごろごろした植生の貧弱な河原を生息地とするもので, 全国的にも河川敷の環境改変によって大きな影響を受けている(山崎, 1982)。

瀬川哲夫氏によれば, 常願寺川の上滝大川寺付近ではかつてはよく見られたが最近ではまったく見られないとのことである。黒部川では宇奈月温泉付近の河原と宇奈月町大橋付近の河原で確認されたことになるが, 宇奈月温泉より下流部ではひろく生息することが予想される。

カワラスズもカワラバツタと同様, 石のごろごろした植生の貧弱な河原を生息地とするもので, 似たような環境の鉄道の線路にも生息することが知られている(小林, 1981)。本県では, 今回の黒部峡谷鉄道からの鳴き声による確認以外には鉄道線路からの記録は無い。

瀬川哲夫氏も鉄道線路のカワラスズにはかなり注意をしているが確認できないとのことである。黒部川では, 今回宇奈月温泉より下流の広い範囲で生息が確認されたが, 上流部でも祖母谷以外にも生息地はまだ存在するものと思われる。庄川でも生息可能と思われる環境は広く存在するので, 採集地以外にも生

*富山市科学文化センター研究業績第122号

息するものと思われる。

エゾエンマコオロギは、本州では海岸や大河川の河原に生息し、河原から外には出ない（小林，1981）ものであるが、本県では本種が河原から得られたのは今回が初めてである。

入善町墓ノ木の観察でも、石のごろごろした河原ではエゾエンマコオロギが見られ、公園敷地ではエンマコオロギが見られ両種間で生息場所に差が見られた。本種も採集地以外にも河原内に広く生息する可能性が大きい。

富山県内の河原の昆虫類の調査はまだ不十分といえるだろう。多くの川の河川敷で河川改修，土石採取などでの環境改変が進み，自然状態の河原が減少している。県内各河川での河原の調査を早急に行う必要があるだろう。

富山市立神明小学校教頭瀬川哲夫先生には，ひごろより富山県内の直翅類についてご教示いただいている。今回も貴重なお話をうかがった。感謝申し上げます。

文 献

小林正明，1981. 「信州の秋に鳴く虫とそのなかま」 信濃教育会出版部（長野県）. 264 pp.

根来 尚，1991. 氷見市島尾海岸の直翅類. 富山市科学文化センター研究報告，14: 141-142.

———・瀬川哲夫，1988. 富山県の直翅類（I）. 富山市科学文化センター研究報告，12:37-95.

瀬川哲夫・根来 尚，1991. 昆虫，「富山市浜黒崎海岸自然調査報告書」（富山市科学文化センター）：36-59.

山崎柄根，1982. 直翅目. 「日本の重要な昆虫類の分布（全国版）」（環境庁編）：62-65.

なお，本稿印刷中にカワラスズの記録を含む次の報告が出された。

ねいの里だより（自然博物館ねいの里）17：カワラスズ 1♀，砺波市庄川河川敷，1991-VIII-28（林 梅夫）。ご送付いただいた，ねいの里の高島利男氏に感謝する。